

2019年度置賜支部地区別カンファレンス 第2グループ 報告

第1回

日時：令和元年7月5日（金） 18:30～20:30

場所：ワトワセンター南陽 研修室

参加者：計24名

カンファレンス内容

・高島病院の新藤柁先生による症例発表「左ラクナ梗塞により右上肢重度麻痺を呈した一症例～起居動作介助量軽減を目指して」、公立置賜長井病院の田中奨也先生による症例発表「画像所見を考慮した目標設定に難渋した右被殻出血の一症例」実施。それぞれ症例紹介後、各症例について、4～5人1グループで検討課題について討議。その後、各グループ毎に活発な意見交換及び検討課題に対する発表を行った。



第2回

日時：令和元年9月5日（木） 18:30～20:30

場所：公立置賜南陽病院 リハビリテーション室

参加数：19名

カンファレンス内容

・訪問看護ステーションきらりの石川智美先生による症例発表「高齢独居男性の実用的な歩行獲得に向けて」、湖山病院訪問看護ステーションの白石優樹先生による症例発表「変形性膝関節症を呈し転倒リスクの高い症例」実施。それぞれ症例紹介後、各症例について、3～4人1グループで検討課題について討議。その後、グループ毎に活発な意見交換及び検討課題に対する発表を行った。



第3回

日時：令和元年10月10日（木） 18:30～20:30

場所：公立置賜総合病院 リハビリテーション室

参加者：16名

カンファレンス内容

・公立置賜総合病院の原田初美先生による症例発表「歩行自立に向けての関わり」、小国町立病院の齋藤成也先生による症例発表「第4頸髄不全損傷により四肢麻痺を呈した高齢者の心理社会的問題とコントロール困難な瘻性」を実施。それぞれ症例紹介後、各症例について、フリーディスカッションにて検討課題について討議。その後、活発な意見交換及び検討課題に対する発表を行った。



文責 高橋 寿和